



福島地区連合会

http://fukushima.jtuc-rengo.jp/ (連合福島ホームページ) 地域連合 福島地区連合
福島地区連合ニュース E-mail: kenpoku@fukushima.jtuc-rengo.jp
発行所 / 福島地区連合 発行人 / 紺野 淳 福島市松木町2-20 536-1395 fax536-8216



次の世代に美しい福島市を
引き継いでいく責任があります。

たかのり
せと孝則
新しい福島市へ
"チャレンジ"

福島市長選挙に せと孝則氏を 推薦

組合員・ご家族の皆様。連合福島と福島地区連合会は、11月10日告示、17日投票で行われる福島市長選挙において現職の「せと孝則」市長を推薦することを決定しました。

今回の市長選挙は、東日本大震災と福島第一原発事故の複合災害から早期復興に向けた継続した取り組みです。

何よりも最優先に除染の早急な対策、安心して子育てできる対策、雇用の創出や維持・教育、文化、医療、福祉、年金等の改善です。

私たちは、「働くことを軸とした安心社会」の実現に向けて、せと孝則市長と連合福島・福島地区連合が一体となり市民の目線で市民生活の早期再建に向けて取り組んでまいります。

連合福島に結集する組合員・ご家族の皆様の絶大なご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福島地区連合会
議長 紺野 孝幸

「福島市長選」への考え方について

東日本大震災発生以降、福島県内で行われた各種選挙では、焦点となるべき政策が軽視され、感情に左右される選挙となっていることは、民主的行政の危機を感じます。特に首長選での政策論(復興・住民サービス)が棚上げとなり、感情論が先行していることは、結果として市民生活の不幸と考えます。

私達は、発災から2年半の災害対策を冷静にとらえながら、今後の本格的な新生福島市づくりに向け、真剣に考えていかなければなりません。

連合福島は、発災時からの行政対応と首長の判断・行動を検証しながら、今後の災害対策とまちづくり政策の継続性を重視し、現職の継続が望ましいと判断しました。皆さんには、事実と異なる噂話に惑わされることなく、福島市にとって「最良の市長は誰か」を冷静に判断していただきたいと思ひます。

連合福島
会長 影山 道幸



(左から紺野議長、瀬戸市長、影山会長の調印式の様子)

福島市長選挙は、告示日11月10日(日)・投票日11月17日(日)です。